

# 中日文化比較

## Cultural Comparison between China and Japan

フーペイジー Peijie He

82-271 : Intermediate Japanese I

この作文では、中国と日本の文化について書こうと思う。日本人は、初めての人と会った時に、お辞儀をする。そして、目上の人のお辞儀より、目下の人の方が深くする。また、日本では、名刺の使用は普通だ。時として、大学生も名刺を持つ。そして、日本人は、相づちをよくうつ。でも、たまにアイコンタクトをする。中国人の習慣はちょっと違う。まず、初めての人と会った時に、お辞儀をしないで、握手をするだけだ。次に、会社に勤めている人と商人だけ名刺を持つ。最後に、中国人も相づちをよくうつ。でも、アイコンタクトもする。私は、前に日本へ旅行したことがある。そして、小学校に行った。学校で、中国の学生も日本の学生も一緒にお辞儀をすることになっていた。話す時は、英語は理解しにくいから、双方はよく「うん」と言って、相づちをたくさんうった。アイコンタクトはあったが、時間は短い。あの時、小学生だったから、名刺を持っていなかった。日本人は内気で優しい人だと思った。自分の恥ずかしい様を見られたくないと思ったら、ほかの人にそんなことをしない。とても優しい人だ。結論として、国が違うから文化も違う。あいさつとあいづちのし方は違うけど、日本人も中国人も優しい人だ。

# あいさつ言葉

## Setting Phrases for Greeting

### フーペイジー Peijie He

82-271 : Intermediate Japanese I

この作文では、日本と中国のあいさつ言葉について書こうと思う。まず、日本人はあいさつの時、よく天気の話をする。次に、日本人には同じ日に2回目に会った時に、何も言わないで、会釈すればいい。第三に、日本人はエレベーターで知らない人にあいさつをしないが、知っている人には会釈をする。最後に、日本語には特別な決まり文句がある。私の国、中国では、日本と違い、食べ物のお話をするのが普通だ。そして中国人は、日本人と違い、何回も同じ日に会ったら、あいさつをする。「もう一度会ったね」と言えばいい。日本と同じく、中国人もエレベーターで知らない人に会ったら、あいさつしない。第四に、日本語と同じく、中国語にも決まり文句がある。私は、国によって違うあいさつの決まり文句は面白いと思う。例えば、日本人は、久しぶりの人には「お元気ですか」と言う。でも中国人はその相手に「最近、太りましたね」とか「痩せましたね」と言う。私は、いつか日本人の友人に中国のこの言葉を使ったら、友人は変な顔をした。原因を聞いた後で、私は大事な社会教育を得た。日本人は、他人の体型について話をしない。私事だったら、評論するのは失礼だ。中国人はあいさつの決まり文句がないけど、失礼じゃない。私の意見では、体型を評論すれば、その人に関心を持っているという意味だ。関心がないなら、体型を注意しない。確かに、あいさつの習慣は、国によって違う。でも、違う習慣には同じ善意があると思う。

# 日本への留学

## Study-abroad to Japan

### フーペイジー Peijie He

82-271 : Intermediate Japanese I

この作文では、日本への留学について書こうと思う。日本へ留学したかったら日本人の習慣はぜひ了解して、相手の習慣についてあいさつとか相づちとか適した行動をしたほうがいい。日本人は依頼するときに、躊躇いがちに、文を途中までしか言わない。そして、困っている状況だけを説明して、相手に依頼の内容を察してもらう。日本語では依頼表現には可能否定形がよく使われるそうだ。中国人は、ちょっと日本人と違う。まず、依頼する時に、中国人はしてほしい事を全部話す。次に、中国人は、相手に困っている状況も、依頼の内容も一緒に言う。第三に、中国語では、依頼表現には可能否定形が使われない。中国人は、日本人より直接的な表現が好きだ。だけど、礼儀も重んじる。中国人は可能否定形を依頼する時に使わないで、「ください」という意味の文句を使う。中国語では、可能否定形の依頼はちょっと乱暴だ。私の日本の友人が、初めて中国に到着した時、接待の人に可能否定形で依頼したら、その人の顔は変になって、友人は困った。結論として、海外留学とか、就職とか、行く前に、ぜひその国の習慣と言語も真面目に勉強したほうがいい。しなかったら、たくさん人の恥をかく。でも、間違えても大丈夫だ。相手に「すみません」と言って、理由を話せばいい。